

第13回  
議会と語る会

令和8年2月1日(日)15時~17時

テーマ:議会改革について、議員定数・議員報酬について

# 議会改革の歩み

- 第1次（平成15～18年） ○議員定数16名から14人に削減
- 第2次（平成19～22年） ○議員定数14人から13人に削減,費用弁償の廃止  
○町の委員会・審議会に就任しない、一般質問の1問1答方式
- 第3次（平成23～26年） ○休日議会・議会と語ろう会を実施  
○傍聴席と議場の壁を低くする  
○傍聴規則の改正（録画・録音を認める）  
○議長を除く全議員が一般質問を実施、広報公聴常任委員会設置
- 第4次（平成27～30年） ○子ども議会の開催  
○議会基本条例の策定、自由討議を設ける
- 第5次（令和1～4年） ○業務継続計画（BCP）策定  
○タブレット導入・ペーパーレス化
- 第6次（令和5年～現在） ○新型コロナ対応、議会から事業提案  
○議員定数・議員報酬の見直し検討

## 定数と報酬の現状

◆定数 13名

◆報酬（月額）	議長	345,000円
	副議長	280,800円
	委員長	262,800円
	議員	256,800円

# 議員定数と人口の変遷

22名

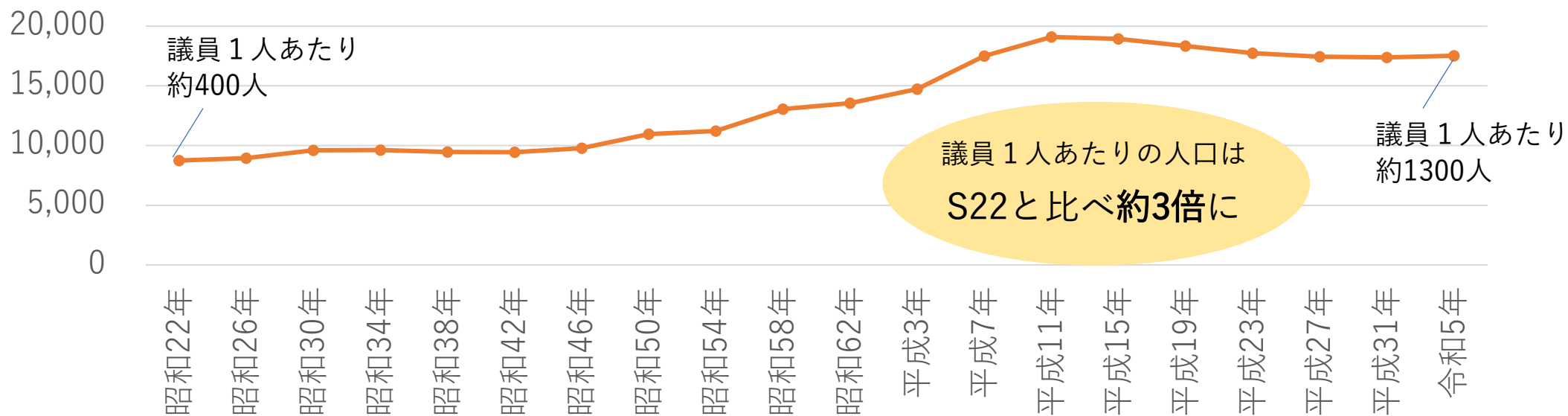
16名

13名

昭和30年3月まで

平成19年3月まで

現在



## 同規模※自治体の議員定数

※佐賀県・福岡県の

人口 1万5千人～2万人未満の町

	人口(R7.10月現在)	議員定数
福智町	19,616人	17
有田町	17,739人	16
みやこ町	17,027人	14
築上町	15,464人	14
広川町	19,484人	13
遠賀町	18,414人	13
基山町	17,476人	13
吉野ヶ里町	16,294人	12
大刀洗町	15,913人	12

## 基山町議員報酬の変遷

	議員	常任委員長	副議長	議長
平成10年	255,000円	261,000円	279,000円	343,000円
平成27年	256,000円	262,000円	280,000円	344,000円
令和5年	256,800円	262,800円	280,800円	345,000円

30年ほぼ変化がない

## 他の自治体の議員報酬

自治体名	人口(人)	議員定数	人口割(人)	議員報酬
みやき町	25,778	16	1,611	253,000
白石町	22,057	16	1,378	255,000
吉野ヶ里町	16,200	12	1,350	233,000
基山町	17,475	13	1,344	256,000
有田町	19,219	16	1,201	252,000
上峰町	9,732	10	973	246,000
江北町	9,630	10	963	254,000
大町町	6,245	8	780	242,300
太良町	8,345	11	758	243,000
玄海町	5,268	10	526	290,000

大卒初任給の平均は  
**250,800円**

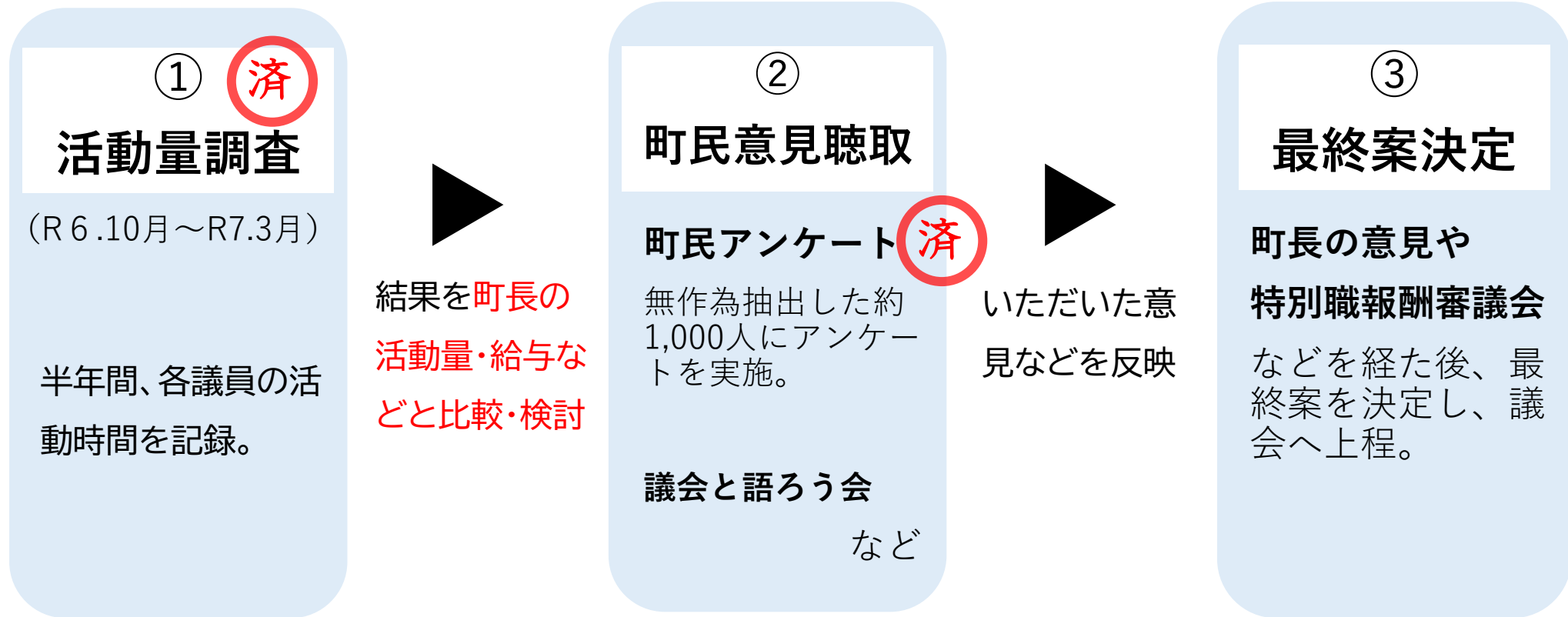
(令和6年賃金構造基本統計  
調査：厚生労働省より)

平均値 252,430円

中央値 252,500円

# 報酬の考え方、ロードマップ

◆全国町村議会議長会「議員報酬の見直しに向けたガイドブック」を参考とする



# 活動量調査

統一の様式を使い、各議員は自身の議員活動を半年間記録。

議会（本会議・委員会等）

その他の議会活動（一部事務組合・研修）

議員個人の活動（一般質問の準備、議案精査、広報活動）

その他の活動（地元行事への参加等）

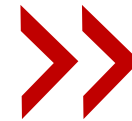
政治活動・後援会活動・選挙活動は含まない

総合計(議員13人分)



5,061時間

結果

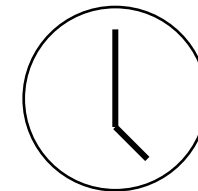


1人 月平均



64.88時間

1人 1日平均



2.163時間

# 町長の活動量と比較

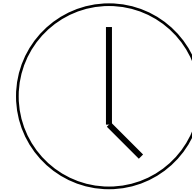
## 町長



町長は年間365日  
毎日7時間45分勤務とする。

1日 **7.75**時間

## 議員



議員はさきほどの  
調査から

1日平均 **2.163**時間

町長を1とすると、**町長：議員**の勤務時間は

**1 : 0.279**

# 報酬に換算すると…

## 町長



給与	9,100,800円
期末手当	3,008,952円
通勤手当	24,000円
共済組合掛金	2,242,827円
退職手当組合掛金	2,730,240円
年間	<b>1710万6,919円</b>

## 議員

給与	41,695,200円
期末手当	13,785,475円
13人分の総額	55,480,675円
÷13=	
年間	<b>426万7,744円</b>

先ほどの勤務時間の比率 (**0.279**) を掛ける

$$17,106,910円 \times 0.279 = \mathbf{4,772,803円}$$

**505,058円**の差

# 算出結果からの改定案

年間50万5,058円の差を

12ヶ月 + 期末手当3.45ヶ月 = 15.45ヶ月で割ると… 505,058円 ÷ 15.45ヶ月 = **32,689円**

**改定案**      **32,600円**を平均加算額として現行の月額報酬に加算

※加算後千円未満は切り捨て

	議員	副委員長	委員長	副議長	議長
現行	256,800円	256,800円	262,800円	280,800円	345,000円
役職加算	-	+ 10,000	+ 14,000	+ 6,000	+ 2,000
平均加算	+ 32,600	+ 32,600	+ 32,600	+ 32,600	+ 32,600
<b>改定案</b>	<b>289,000円</b>	<b>299,000円</b>	<b>309,000円</b>	<b>319,000円</b>	<b>379,000円</b>

# 町民アンケート 概要

## ◆趣 旨

深刻化する議員のなり手不足の原因探求、適正な議員定数・報酬の検討、「開かれた議会」に向けた町民の声の広聴のため、平成24年のアンケートより13年ぶりに町民アンケートを実施。

## ◆対象及び調査方法

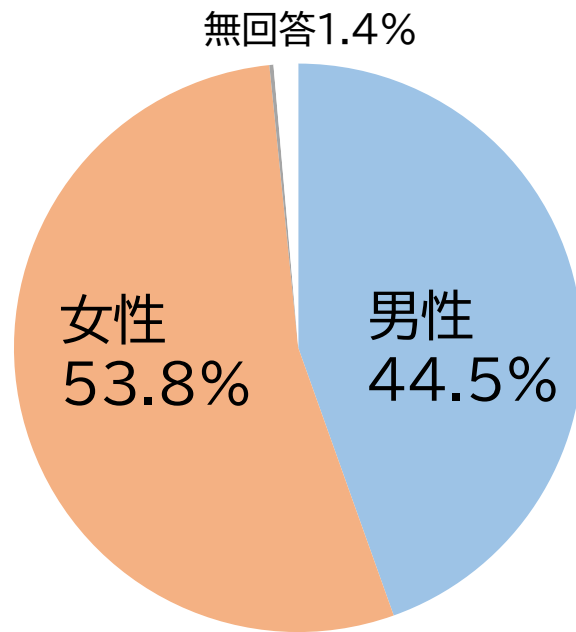
住民基本台帳より**無作為に抽出した約1,000名**へアンケートを郵送。

◆実施期間 令和7年11月～12月

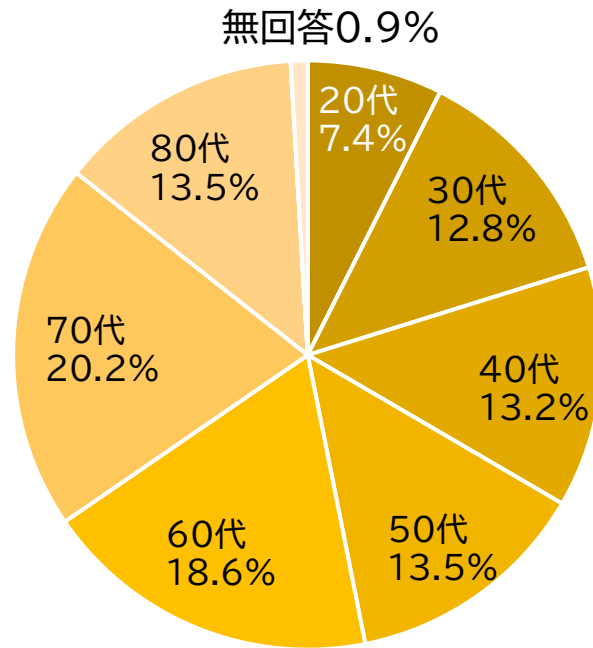
◆回答率 **39.4%**

# 基本データ

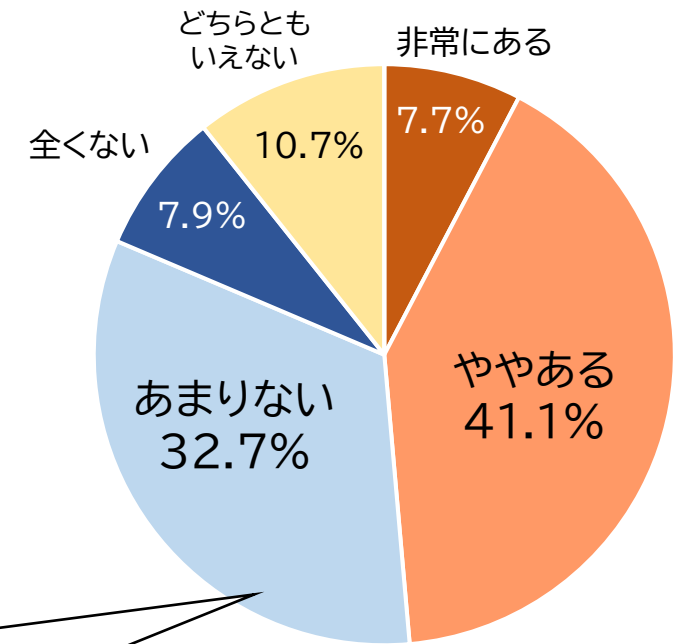
## Q性別



## Q年齢

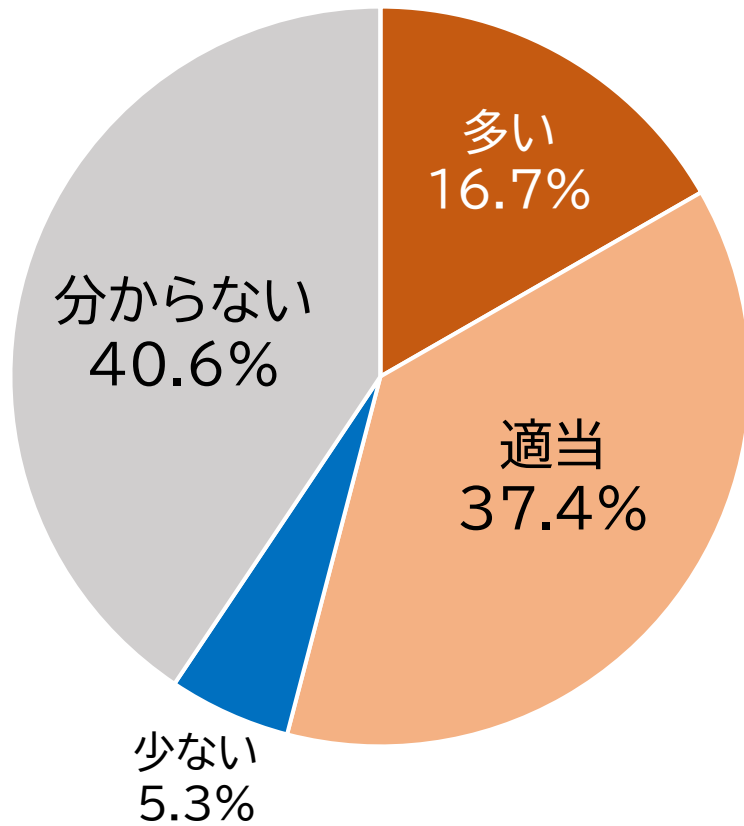


## Q議会への関心

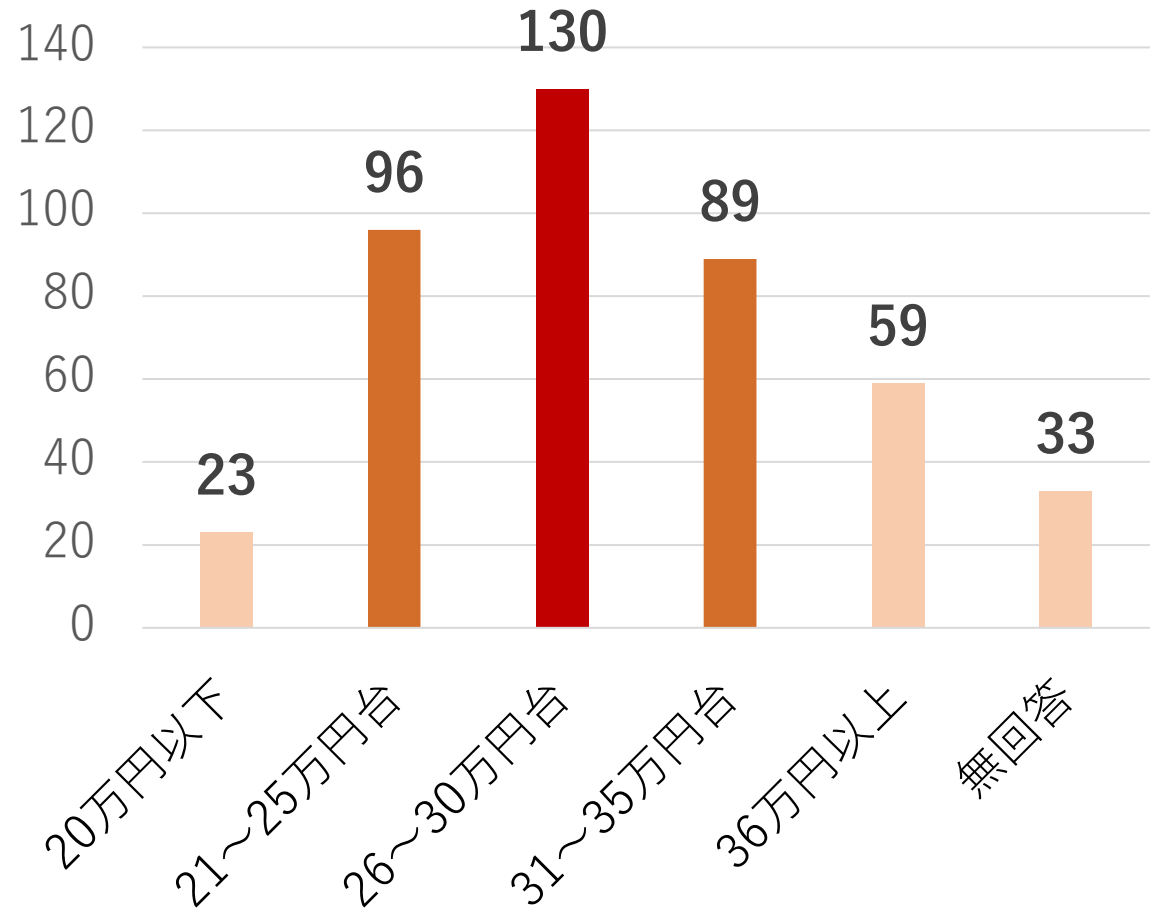


前回 (H24) は「関心ある」が58%、「関心ない」が38%でした。

## Q議員定数13名をどう感じるか

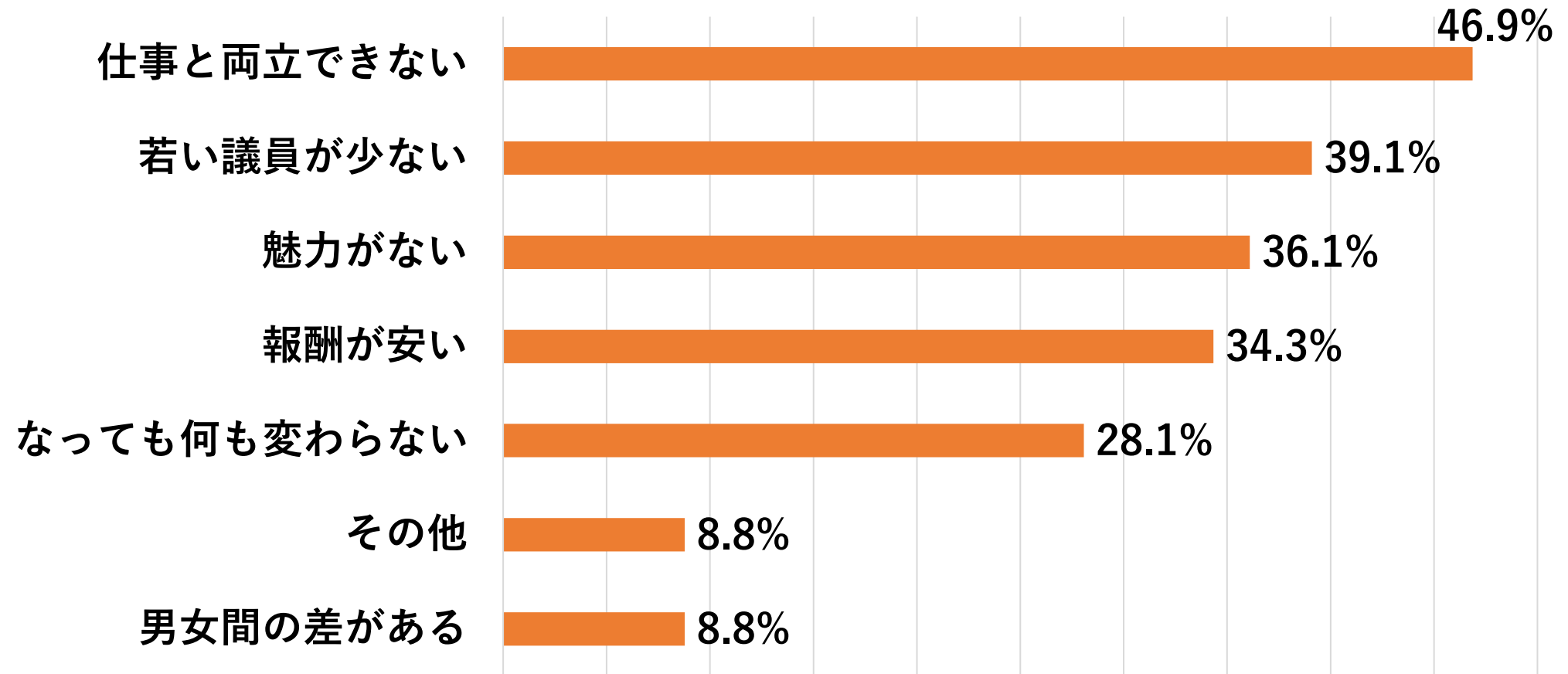


## Q適正な報酬額は



# Q議員のなり手不足の原因は何だと思うか（複数選択可）

※回答した方の内、選択した人数の割合



## Q自身が議員に立候補する場合、支障となるのは（複数選択可）

※回答した方の内、選択した人数の割合

